

世田谷区男女共同参画先進事業者表彰

区では、誰もが性別にかかわらずいきいきと働き、一人ひとりが個性と能力を発揮して互いに支えあう豊かな地域社会をめざして、仕事と子育てや介護などの家庭生活との両立支援や、女性の活躍推進などに積極的に取り組む事業者を募集し、表彰します。

対象 区内に事業所がある従業員数が概ね300人以下で、次のいずれかに該当する会社その他の団体

- 1 仕事と家庭の両立支援に積極的に取り組んでいる
- 2 女性の活躍推進や管理職等への登用などに積極的に取り組んでいる
- 3 多様な働き方を推進し、誰もが働きやすい職場環境を整備している

具体的な取組み・表彰理由について、詳しくは

世田谷区男女共同参画先進事業者表彰



学校法人 日本菓子学園

<https://www.nihon-kashi.ac.jp/>



Profile

代表	校長 三浦 秀一	業種	教育	所在地	世田谷区上野毛2-24-21
創業	昭和35年11月	社員数	35名	TEL	03-3700-2615

Interview



校長
三浦 秀一 さん

本校は、製菓・製パンの専門学校です。分野の特徴として女性の学生が多く、卒業後に本校に就職する教員も女性が多く、女性比率の高い業種です。そのため、女性が働きやすい環境を整備することは、自然なことでした。育児介護の取得しやすい環境整備や本校独自の限定正社員制度等を設けて、女性が家庭と仕事の両立を図れるよう努めております。今後も、男女問わず働きやすい職場を目指していきたいと考えております。



教育局 教育部
杉山 香代子 さん

現在小2と小5の子どもがおります。それぞれ産休・育休を取得し、早出や残業がない本校独自の限定正社員制度を利用して働き続けています。下の子が小2になった今年度から、通常の正社員に戻りました。子どもの病気や怪我等で急な休みを取ることも多いですが、職場の皆さんにフォローしていただき、大変ありがたく思っています。



教育局 教育部
高橋 渚 さん

本校卒業後新卒教員として入職しました。現在は、先輩教員の助手や自分がメインとして実習授業を受け持っています。本校は、お菓子の専門学校のため、同期生も女性が多く、職場も先輩後輩問わず女性が多いです。先輩が子育てと仕事の両立をしながらキャリアアップを図るのを間近で見て、自分自身もプライベートと仕事の両立を目指して頑張っていきたいと思っています。

南海工業株式会社

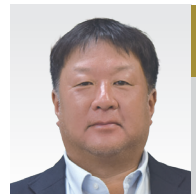
<https://www.nankai-ind.co.jp/>



Profile

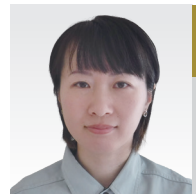
代表	幸崎 龍史	業種	建設業	所在地	世田谷区船橋3丁目26番7号
創業	昭和38年11月	社員数	30名	TEL	03-3483-7511

Interview



代表
幸崎 龍史 さん

建設業では、人手不足が深刻な問題となっていますが、人口減少による人材不足を外国人に頼るのではなく、育児休業後に仕事に復帰する女性をターゲットにしようと思ったのがきっかけでした。実際働いてもらうと、顧客対応等は男性よりも女性の方が評価が高く、今では部下を付け若手指導も行ってもらっています。今後も女性社員を積極的に増やし活躍してもらおうと考えております。



工事部 課長
高橋 和子 さん

建築専門学校を卒業後、弊社で13年勤務しております。入社時より改修工事現場で経験を積み、職務にあたりながら、1級建築施工管理技士と二級建築士の資格を取得しました。安全対策に注意を払いながら下請業者を取りまとめ、居住者様への心配りを怠らず務めてきた結果、監理会社の方々から高い評価を得られるようになりました。現在は課長職を任せられるようになり、後輩の指導にあっています。



工事部
上田 恵美子 さん

私は未経験から働き始めました。最初は右も左もわからない事ばかりでしたが、今では2級建築施工管理技士の資格も取得し現場を任されています。長く務める上で一番に心強かったことは、先輩に女性の現場責任者がいたことです。現場で困っている事や職人さんとのコミュニケーションの取り方などをよく相談していました。今後も女性が積極的に採用され、活躍できる会社であるように、先輩のような頼れる存在を目指していきたいです。

東京福祉バス株式会社 世田谷営業所

<https://www.tyofukushi.co.jp/index.html>



Profile

代表	飯田 善彦	業種	旅客自動車運送事業(福祉輸送事業)	所在地	世田谷区成城3-18-5
創業	昭和54年6月	社員数	125名/世田谷営業所(全体570名)	TEL	03-3416-0294

Interview



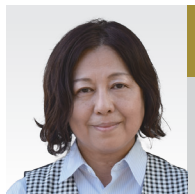
代表
飯田 善彦 さん

古くは平成27年頃より女性添乗員さんへ大型二種免許(バス運転資格)取得支援を行い、運転士さんへの職種変更によりさらなる活躍の場を広げて頂いております。今後、車両の自動運転化が進む中、送迎業務における添乗員さん方の役割がより一層社会的な重責を担って頂くことを見据え、引き続き今後も介護職員初任者研修等の資格等の取得を支援し、女性社員の職域の拡大と共に、バスご利用のお客様に安心してご乗車頂けるような送迎バス会社を目指して参ります。



常勤添乗員
西村 美華 さん

未経験で入職しましたが、研修は何でも質問できる環境でしたので前向きな気持ちで1人立ちすることができました。少日数から始めて5ヶ月目から常勤へと勤務形態を変えました。午前便と午後便の間にしっかりと休憩時間が取れる為、必ず帰宅できることは本当に助かります。我が家には老犬がいるので様子を見ながら家庭の用事も済ませることが出来ます。今後もワーク・ライフ・バランスを大切に日々の仕事に向きあって参ります。



少日数添乗員
稲見 千恵子 さん

私は週2日、添乗員として車内でのお客様の見守りや乗降介助を行っております。1日の中で送迎の無い時間は自宅に帰ることが可能で、私生活との両立に時間を割けることは私以外の乗務員の満足度にも繋がっていると思います。会社は最長74歳まで雇用延長が可能な事、勤務日数(週2~3日)の選択ができることや勤務時間も状況により個々配慮する様対応して下さり、女性の子育てや介護等をしながら働くことができる職場であることが魅力です。

NPO法人アクト世田谷たすけあいワーカーズ ゆりの木

<https://www.yurinoki.or.jp/>



Profile

代表	中島 信子	業種	訪問介護業	所在地	世田谷区船橋1-1-2山崎ビル201
創業	平成4年12月	社員数	23名	TEL	03-3429-6721

Interview



理事長・介護福祉士
中島 信子 さん

1992年にゆりの木を設立してから30年が経ちました。介護保険に参入して23年。当初の理念の地域に根ざした「たすけあいの輪」を繋ぎ、ワーカーズコレクティブの支えあって自分らしく働く、意見を出すが責任も負う。地域社会への貢献を忘れず持続可能で活力のある地域社会の実現を目指していきたいと考えています。メンバー不足、また高齢化が当面の課題ですが新しい知識、スキルアップに努め、利用者様、地域の皆様とゆりの木がゆりの木らしく歩んでいけるよう努めていきます。



事務局長・介護福祉士
飯澤 恵子 さん

「ワーカーズ」という働き方でメンバーひとりひとりの意見を尊重しながら事業を継続して参りました。ここ数年においてはコロナ禍の中でのICT導入、第三者評価の受審、障がい福祉分野の拡大等々々にチャレンジしています。また、福祉を必要とする地域の皆様に、安心した暮らしが出来ますよう、あたたかな質の高いケアを提供できるよう日々メンバーもスキルアップしています。運営側としては、メンバーが働きやすい職場環境づくりを常に課題にあげながら、みんながいつもお笑顔でいられる職場を目指して今後も取り組んでいきたいと思っています。

合同会社 Rug

<https://ligar.jp.net/>



Profile

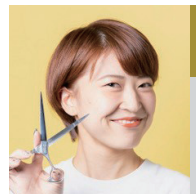
代表	久保 直樹	業種	ペット業(トリミングサロン)	所在地	世田谷区南島山4-3-14 ウィンヒルズ104
創業	平成28年6月	社員数	5名	TEL	03-6279-5485

Interview



代表
久保 直樹 さん

トリミングサロンは女性の割合が高い職業となっております。日々の業務の中では業務的な会話しかできないため、従業員1人1人と定期的な個人面談をし、仕事や、プライベートに関する事を傾聴する機会を設けています。出産などを機にリタイアしてしまう方が多い職種でもあるため、子どもが産まれても働き続けられる職場づくりも目指しています。キャリアアップのための研修参加など、従業員教育にも力を入れています。



トリマー
内海 さとみ さん

現在、育児休業中ですが、初めての妊娠で、命を預かる技術職ということもあり、産休まで無事に働けるのかという不安がありましたが、定期的な面談でのサポートや周りのサポートもあり無事に産休を迎え、出産することができました。育児休業中の現在も、復帰に向けて、子供を育てながら働きやすい勤務形態をオーナーと相談中です。復帰後もオーナーと面談等でコミュニケーションを取りながら働きやすい環境を整えられたいと思います。



トリマー
小林 加奈 さん

働き始めて1年半ほどになります。「就労準備支援事業」を活用していただいたことにより、今までしていた掃除やカルテ出しなどの作業が減り、トリミング業務により注力することができるようになりました。技術関係のセミナーはもちろん、サロン運営をしていくために必要な経営セミナーにも参加する機会をいただき、社員教育として投資してもらえることで日々刺激をもらっています。